



町には、キツネの嫁入りだけでなく、他の伝説が伝わっています。その現象は非常に美しく、不思議な雰囲気だったそうです(写真はイメージ)

第七十一回

若い人たちに語り継ぎたい、  
次の世代に残しておきたい。  
貴重な話をお届けしますー。

## あすへひとこと

いつの時代までも残したい

### 邑楽町の昔ばなし

#### 美女に化けた狐

現在の狸塚のクリーン広場から一般廃棄物最終処理場付近は向溝(むかいどぶ)と言って、大小の小沼が無数にあり、それから南にかけては田んぼになっていました。辺り一帯は松林と雑木林が生い茂る寂しい所でした。

秋も深いある年の夕方、稲田の取り入れも終わり、父が田んぼでわらくずなどを燃やしていると、見知らぬ美人が燃え跡をあちこち行き来しています。

知らぬふりをして見えますと、その女は落ち穂を捨うでもなく、もみ殻の焼けたものを選び分け、はじめたものを口にくわえ、ぱくぱく食べています。人間なら手で拾い集めてから食べるはずだと思いをそらすと、食べ終わったのか、女はいつの間にか姿を消しました。父は、あれは間違いなく狐が化けた仕業だと言っていました。

#### 裸の大男に化けた狐

昔の国道354号沿い、現在の大泉警察署の手前右辺りに昔から墓地がありました。今は拓かれ町並みが続きますが、昔は寂しい所でした。あちこち道の両端には雑草が生いかぶさっていて、かき分けて通るほどの道でした。

ここは当時、上小泉村にある常光寺の学校までの通学路でした。ある時、学校から帰る途中に墓地辺りまで来ると、裸の大男が道の真ん中に、すくっと立って両手を広げ、とうせんぼしていました。この辺りでは狐がいたずらすると、前から聞いていたので、とっさに小石を拾い、大男目がけて投げつけました。

#### 狐の嫁入り

ある晩、母が近所の人から「今夜は、狐の嫁入りが見られるから」と聞きました。早速、暗い道を集落の南の方に出て見ますと、鞍掛山の頂上辺りが、ぼーっと明るくなり提灯行列のように、ぞろぞろ灯りが動くのが見えたそうです。

里の人たちは、小声で「そうら、狐の嫁入りが始まった」「きれいだなあ」などと咳きながら、灯りが動くのが終わり、辺りが暗くなるまで、この様子をじーっと見守っていました。

これが鞍掛山の狐の嫁入りでした。こうしたことは昔は珍しくなく、毎年同じころ、たびたび見られたそうです。

【発行】邑楽町老人クラブ連合会 【編集】あすへひとこと編集委員会  
平成10年12月31日発行「高齢者の語り(第六集)あすへひとこと」より

#### ひとりごと From editors

▶…ということで、思い切ったのは「写真」でした。おそらく、広報おうら史上最多の写真点数だと思います。数を欲張ったためサイズが小さくなったことはお許しください。そして「○○を探せ!」と言わんばかりに探してみてください。家族、先生、友人、知人、もちろんご自身も。掲載写真は、写っているご本人またはご家族に差し上げています。(深澤)  
▶いやいや、深澤さん。いくら史上最多の写真点数とはいえ、それでも掲載しきれない写真はあるんです。そこで「PhotoMotto」。9月号で紹介してから、お問い合わせもいただいています。QRコードを見つけたら、ぜひのぞいてみてください。ちなみに、広報紙の掲載写真と同様に差し上げています。ご希望のかたは、役場企画課へご連絡ください。(本澤)



Photo 飯野祐司(記録ボランティア)



冬支度  
(光善寺地内)



## 広報おうら

ORA TOWN Public Relations

平成29年11月号 No.614

毎月1日発行

編集・発行 邑楽町役場企画課

〒370-0692(住所記入不要)

☎0276-88-5111(代表)

☎0276-47-5007(企画課直通)

☎0276-89-0136

http://www.town.ora.gunma.jp

✉koho@swan.town.ora.gunma.jp

邑楽町携帯サイト  
2次元コード対応の携帯電話は、右のコードをご利用ください。読み取りができない場合はURLをご入力ください。  
携帯用URL http://www.town.ora.gunma.jp/k



UD FONT  
by MORISAWA

この広報紙は、見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



この広報紙は、自然保護のため植物油インキを使用しています。